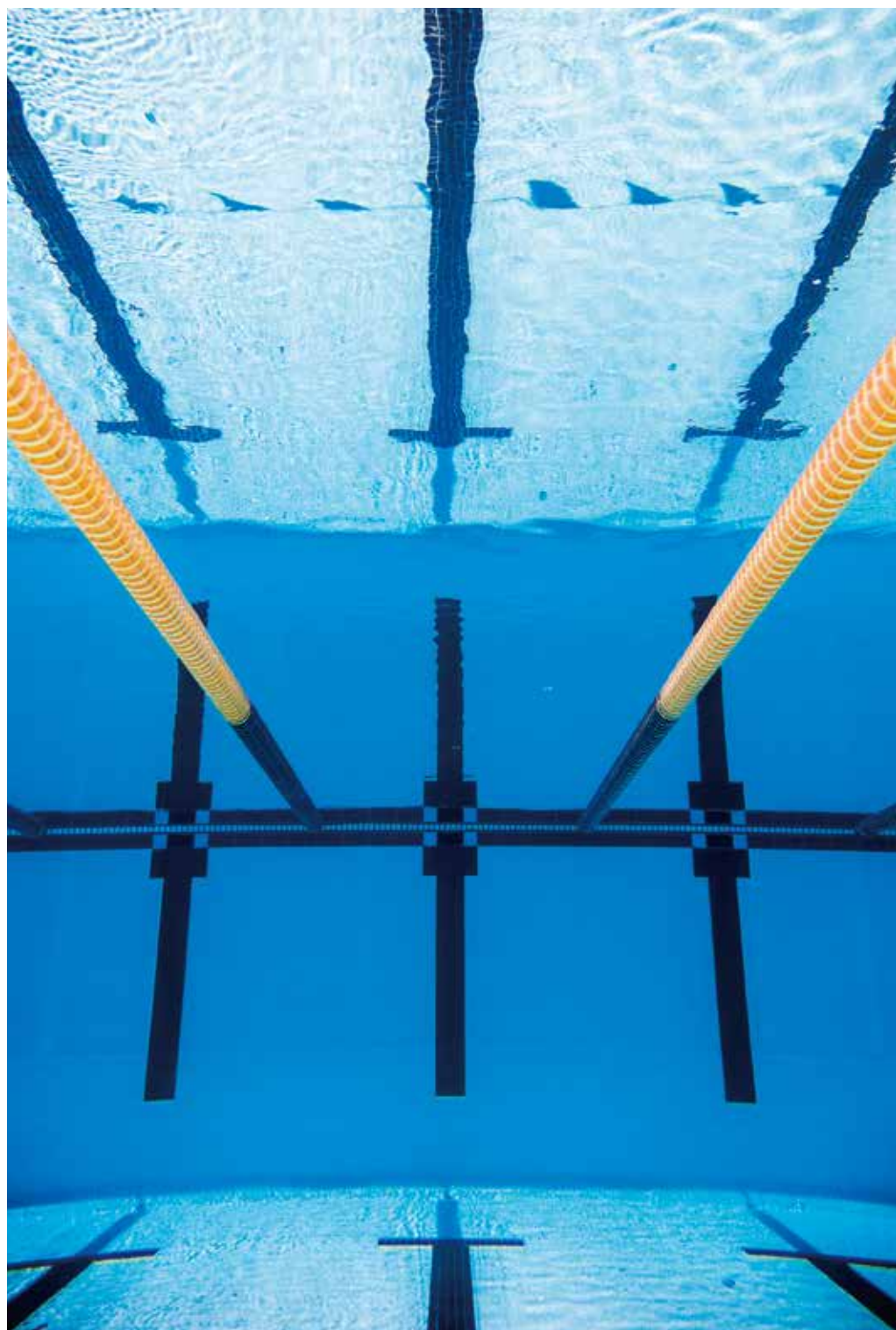


高耐久性フッ素樹脂塗装システム

# プールボン-F



# BONNIFLON



# プールボンFは最高品質の フッ素樹脂プール用塗装システムです。

プールボンFは、多品種にわたる常温硬化形成樹脂のなかで、今もっとも耐久性に優れた塗膜をつくりあげることができると評価の高い、溶剤可溶性塗料用フッ素樹脂「ルミフロン」を塗料化した高耐久性フッ素樹脂塗料「ボンフロン」を組み入れ、特にプール用に開発された高品質な塗装システムです。

強い付着力と高い耐食性を兼ね備えた下塗り層と、フッ素樹脂特有の高耐久性中・上塗り層で構成される総合塗膜は、強靱な被覆層を形成し、過酷な水質中に長期にわたり浸漬されるプール槽及び関連設備を、いつまでも美しくしかも健全に保護しつづけます。

## 特長

- 1 優れた付着性**  
素地に最適な下塗り塗料の選定で、高い付着力を発揮します。
- 2 高耐久性**  
腐食性の高い各種薬品に耐えられる塗装仕様です。
- 3 安全な水質**  
食品衛生法・水道法に基づく水質基準試験に合格しています。
- 4 優れた耐久性**  
フッ素樹脂特有の優れた耐久性を発揮します。
- 5 多様な部材に適応します(内外部用)**  
FRPや金属系下地、コンクリート等、様々な部材に塗装が可能です。



## 標準塗装仕様

プールボンF塗装仕様 (No. PM-60) 適合素材：アルミニウム、ステンレス  
適用区分：改修塗装(旧塗膜の活膜が残る場合)

工程	目的	使用材料	配合比率 (主剤・塗料液/硬化)	塗回数	標準所要量 (kg/m <sup>2</sup> )	乾燥膜厚 (μ/回)	塗装間隔 (23°C)	塗装方法	
素地調整		ケレン 手動、又は動力による工具(電気サンダー、スクレーパー、ワイヤーホイールなど)を用い、劣化塗膜及び錆を除去する。発錆部は、鉄肌が現れるまでケレンする。							
第1層	下塗	防錆・接着	プールボンE#55MP (エポキシ樹脂リン酸亜鉛塗料)	8/2	1	0.17	40	1D以上 7D以内	刷毛 ローラー エアレス
第2層	中塗1	耐候性・美観	プールボンF#2500 (フッ素樹脂塗料)	13/1	1	0.13	25	3H以上	刷毛 ローラー エアレス
第3層	中塗2	耐候性・美観	プールボンF#2500 (フッ素樹脂塗料)	13/1	1	0.13	25	16H以上	刷毛 ローラー エアレス
第4層	上塗	耐久性・美観	プールボンF#2500クリアー (フッ素樹脂塗料)	13/1	1	0.10	15	—	刷毛 ローラー エアレス

[備考] プールボンE#55MPはアルキッド系、塩化ゴム系、エポキシ系、ウレタン系の旧塗膜面(活膜状態)の上に塗り重ねできます。

★注意事項：屋内など密閉された場所で施工する場合は、局所排気などの手段を講じて十分に換気を行ってください。

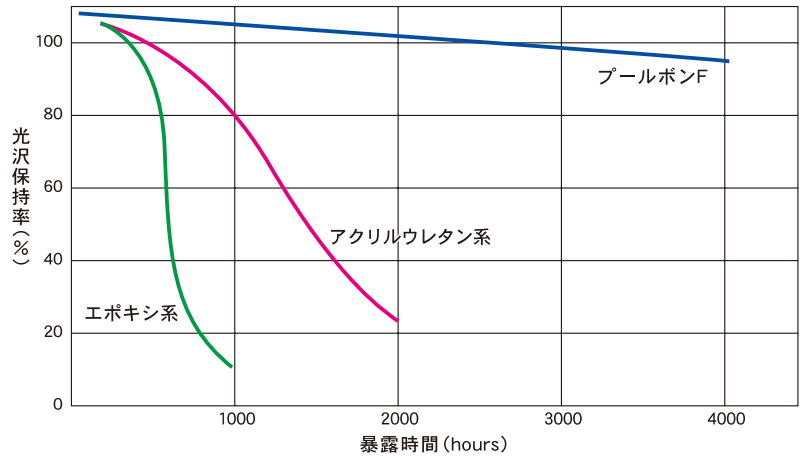
## 塗膜性能

適用仕様		新設塗装仕様	
		鋼板 (SS-400)	ステンレス (SUS-304)
試験項目及び条件		プールボンF	プールボンF
初期	外観	○	○
	付着性	25/25	25/25
耐水性 (室温×6ヵ月)	外観	○	○
	光沢保持率	97%	94%
耐温水性 (40℃×6ヵ月)	外観	○	○
	光沢保持率	97%	99%
耐塩水性 (室温×6ヵ月)	外観	○	○
	光沢保持率	93%	99%

※ 耐塩水性：5%食塩水

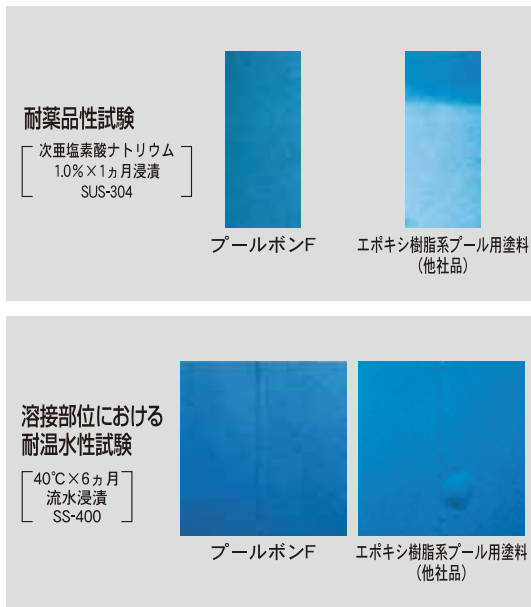
## 耐候性

### クリアー塗膜の促進耐候性試験



試験条件/サンシャインウェザーメーター…湿度：60%RH  
ブラックパネル温度：63℃、水スプレー：毎時12分間

## 耐薬品性能



適用仕様		新設塗装仕様			
		鋼板 (SS-400)		ステンレス (SUS-304)	
試験項目及び条件		プールボンF	他社品	プールボンF	他社品
次亜塩素酸ナトリウム (1%/室温×30日)	外観	○	× (変色・チョーキング)	○	× (変色・チョーキング)
	色差(ΔE)	1.5	8.5	0.8	11.9
	光沢保持率	97%	2%	95%	2%
次亜塩素酸カルシウム (0.03%/室温×30日)	外観	○	× (変色・チョーキング)	○	× (変色・チョーキング)
	色差(ΔE)	0.2	19.1	0.4	18.7
	光沢保持率	100%	17%	100%	28%
トリクロロイソシアヌル酸 (0.03%/室温×30日)	外観	○	× (変色・チョーキング)	○	× (変色・チョーキング)
	色差(ΔE)	0.8	18.7	0.5	18.6
	光沢保持率	99%	5%	97%	5%
ジクロロイソシアヌル酸 ナトリウム (0.1%/室温×6ヵ月)	外観	○	× (変色・チョーキング)	○	× (変色・チョーキング)
	色差(ΔE)	0.7	18.2	0.4	18.4
	光沢保持率	100%	18%	100%	18%

※ 他社品：エポキシ系システム

## 標準塗装仕様

プールボンF塗装仕様 (No. PC-10)

適合素材：コンクリート

適用区分：新設塗装、改修塗装(旧塗膜の活膜が残る場合)

工程	目的	使用材料	配合比率 (主剤・塗料液/硬化)	塗回数	標準所要量 (kg/m <sup>2</sup> )	乾燥膜厚 (μ/回)	塗装間隔 (23℃)	塗装方法
素地調整		ワイヤーブラシ、ウエス等で表面の粉化物を除去し、清浄な面にする。						
第1層	下塗1	エフロ防止 吸込防止 接着	プールボンE-301-S (エポキシ樹脂塗料)	2/1	1	0.15	50	8H以上 刷毛 ローラー エアレス
第2層	下塗2	外気遮断	プールボンE-225FK (エポキシ樹脂塗料)	3/1	1	0.15	50	16H以上 刷毛 ローラー エアレス
第3層	中塗1	耐候性・美観	プールボンF#2500 (フッ素樹脂塗料)	13/1	1	0.13	25	3H以上 刷毛 ローラー エアレス
第4層	中塗2	耐候性・美観	プールボンF#2500 (フッ素樹脂塗料)	13/1	1	0.13	25	16H以上 刷毛 ローラー エアレス
第5層	上塗	耐久性・美観	プールボンF#2500クリアー (フッ素樹脂塗料)	13/1	1	0.10	15	— 刷毛 ローラー エアレス

★注意事項：屋内など密閉された場所で施工する場合は、局所排気などの手段を講じて十分に換気を行ってください。

## 標準色

色見本は印刷物のため、実際の色と若干異なります。



## 材料保管上のご注意

塗料、シンナー、主剤、硬化剤などは、危険物取り扱い商品に該当するものがありますので、保管場所には必ず●危険物表示を行い、●消火器を設置してください。

また、溶剤系材料の現場納入は、消防法で決められた指定数量の範囲でお願いします。

## 材料荷姿

		材 料 名	入 目		
上 塗		プールボンF#2500	14kg/セット (主剤：13.0kg/硬化剤：1.0kg)		
		プールボンF#2500クリアー	14kg/セット (主剤：13.0kg/硬化剤：1.0kg)		
		ボンフロンシンナー	16ℓ		
下・ 中 塗	鋼 板	プールボンE#30HB	16kg/セット (主剤：12.8kg/硬化剤：3.2kg)	F☆☆☆☆登録済	
		プールボンE#30HBシンナー	16ℓ		
		プールボンE#55MP	16kg/セット (主剤：12.8kg/硬化剤：3.2kg)	F☆☆☆☆登録済	
		プールボンE#55MPシンナー	16ℓ		
		プールボンE-MC	16kg/セット (主剤：11.2kg/硬化剤：4.8kg)		
		プールボンE-MCシンナー	16ℓ		
		プールボンG#20ZHB	25kg/セット (主剤：22.5kg/硬化剤：2.5kg)		
		プールボンG#20ZHBシンナー	16ℓ		
		コン クリ ート	プールボンE-225FK	16kg/セット (主剤：12.0kg/硬化剤：4.0kg)	
			プールボンE-301-S	13.5kg/セット (主剤：9.0kg / 硬化剤：4.5kg)	
	プールボンE-921		20kg/セット (主剤：10.0kg/硬化剤：10.0kg)		
	プールボンEエポシンナー		15ℓ		
下地調整剤		プールボンE-960	24kg/セット (主剤：2.0kg/硬化剤：6.0kg/粉体：16.0kg)		

ルミフロンは旭硝子(株)の登録商標です

ボンフロンはAGCコーテック(株)の登録商標です

2015. 4. 1000 TPS

## AGCコーテック株式会社

本 社 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 2-9 コンフォール安田ビル5F  
 塗料事業部 〒101-0054 //  
 西日本支店 〒550-0011 大阪府大阪市西区阿波座 2-2-18 大阪西本町ビル11F  
 東北支店 〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡 2-2-11 パスコ仙台ビル9F

☎ 03-5217-5100 FAX 03-5217-5105  
 ☎ 03-5217-5101 FAX 03-5217-5106  
 ☎ 06-6578-2801 FAX 06-6578-2802  
 ☎ 022-299-6365 FAX 022-299-6368

URL <http://www.agccoat-tech.co.jp>